

2021年3月23日

MMAモノマー、MAA及びメタクリル酸エステルの価格改定について

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀昌之）は、MMA（メチルメタクリレート）モノマー、MAA（メタクリル酸）及びメタクリル酸エステルの国内価格を、本年4月1日出荷分より改定することとし、各需要家と交渉に入りました。改定幅は次の通りです。

1. 対象製品と改定幅

【対象製品】 MMA（メチルメタクリレート）モノマー  
MAA（メタクリル酸）  
メタクリル酸エステル類（BMA・HEMA等）  
\*BMA ブチルメタクリレート  
\*HEMA ヒドロキシエチルメタクリレート

【改定幅】 MMA・MAA 国内価格 25円/Kg 以上  
メタクリル酸エステル類 国内価格 20円/Kg 以上

2. 実施時期 2021年4月1日出荷分より

〔背景〕

MMAの製造に使用されている主要原料の1つであるナフサ価格は原油価格の高まりを受け、2021年1～3月期の38千円/KL程度から2021年4～6月期には48千円/KLと大幅な上昇が予想されており、もう1つの主要原料であるアセトンについても、米国において主要メーカーのフォースマジュールや供給制限が行われている一方で、MMA、IPA（イソプロピルアルコール）の旺盛な需要により、記録的な高値となっており、MMA製造コストは大幅に上昇しております。

また、製造コストの上昇と堅調な需要を背景に、アジア市況価格（3極バルク）は急速に上昇しており、2020年6月の\$1,300を底値に\$2,000前後まで上昇してきております。

当社としまして自助努力により原料価格上昇分を吸収することは極めて困難な状況であり、国内外の価格差を是正して、今後も国内顧客へ良品の製品を安定的に供給するためには価格改定が必要と判断し、上記内容にて価格改定を実施することと致しました。

以上

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社三菱ケミカルホールディングス  
広報・IR室 電話：03-6748-7140